



<編集兼発行人>

公益財団法人福岡県国際交流センター
事務局長 高崎 陽子

<発行日>平成26年9月

<所在地>福岡市中央区天神1丁目1番1号
アクロス福岡8階

(公財)福岡県国際交流センターの最新の移住事業をお伝えします

県人会担い手育成招へい事業を開催

期間:平成26年7月11日(金)~22日(火)

内容:

- (1) 同世代の子どもたちとの交流
宗像市小学生、那珂小学校、竹下太鼓グループとの交流
- (2) 福岡の魅力に触れる
福岡市内、北九州市内、太宰府天満宮見学
- (3) ルーツを探る
親戚、知人宅、家族会員、ボランティア宅へのホームステイ
- (4) 日本文化体験
博多祇園山笠見学、ラーメン作り、梅が枝餅作りなど

夏本番の福岡県に、7ヶ国12県人会から、子弟21名と引率者11名が元気にやってきました！当事業は、小学校訪問、県内視察、同世代との交流、合宿生活やホームステイ等を通して、参加者に福岡・日本に対する理解を深めてもらうこと、今後各県人会活動の一翼を担い、各国・県人会と福岡県との交流の核となる後継者を育成すること、県人会の活性化を図ること等を目的として実施しています。

※「海外福岡県人会子弟招へい事業」は、今年度から「県人会担い手育成招へい事業」へ名称を変更いたしました。

■参加者数

県人会名	子弟数	引率者数
ブラジル	6	2
ベレン	1	1
マナウス	1	0
ペルー	2	1
在ボリビア	2	1
コロンビア	1	1
メキシコ	2	1
バンクーバー	1	1
南加	1	1
サンフランシスコ	2	1
ハワイ	1	1
コナ	1	0
合計人数	21	11

子どもたちに聞きました！ この事業の“ココ”が良かった！！

副知事や議長にお会いすることができて光栄だった。

ラーメン作りが一番印象に残っています。麺を踏むのがとても楽しかった。

宗像市小学生との交流では、日本人を近くに感じられて楽しかった。

お茶は苦かったけれど、お茶を点てる体験はとても面白かった。

日本の小学生の生活を知ることができ、皆が披露してくれたパフォーマンスもとても良かった。

ホームステイのことは一生忘れません！

地震や強風の体験ができて良かったし、野球が好きなのでヤフオクドームも良かった。

他の国からきた母国語の違う子どもたちとも友達になってたくさん話ができ良かった。

梅が枝餅を上手に作れたし、おみくじでは大吉が出て嬉しかった。

やっと日本の親戚に会えて嬉しかった！

福岡の伝統的な博多祇園山笠祭りを見学することができて、とても興味深かった。

福岡県八女市中学生訪問団がシアトル・タコマ福岡県人会を訪問

福岡県八女市の中学生訪問団がシアトル・タコマ福岡県人会を訪問しました。今回の交流は、昨年10月に開催された「第8回海外福岡県人会世界大会」に、シアトル・タコマ福岡県人会の玉井純夫会長が参加された際、2012年7月の九州北部豪雨災害の被災状況を目の当たりにし、ご自身のルーツである八女市で被災した方々を何とか激励したいとの思いで、シアトル・タコマ県人会が中学生の受入を実施したものです。中学生たちは、滞在中に、日本国総領事館やワシントン州日本文化会館、現地の日本語学校、大学等を訪問、また、企業視察や市内観光をしました。交流会には小川洋福岡県知事もご出席されました。

- 訪問期間:7月20日(日)~7月27日(日)
- 訪問人数:八女市中学生3名



【県人会の皆さんと一緒に】